

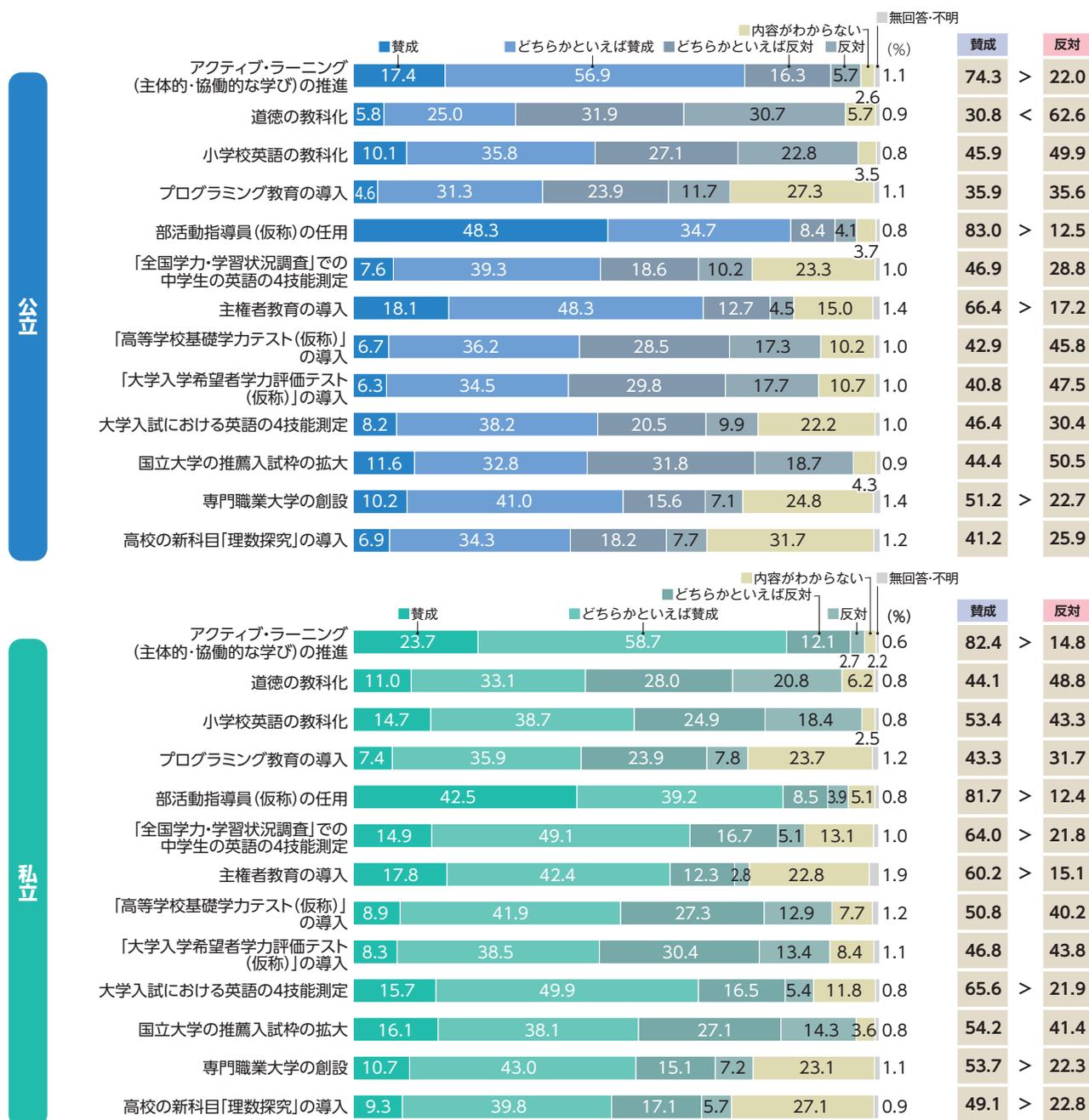
## 8 教育改革への賛否

「国立大学の推薦入試枠の拡大」については、公立では賛否が拮抗しているが、若干反対が多く、私立では賛成の方が多い。

現在、国が進めようとしている教育改革について賛否をたずねた。大学入試関連の項目をみると、「『高等学校基礎学力テスト』(仮称)の導入」「『大学入学希望者学力評価テスト(仮称)』の導入」「国立大学の推薦入試枠の拡大」は公立では賛否が拮抗しているが、反対の方が若干多い。私立では「『大学入学希望者学力評価テスト』の導入」はほぼ半々、「国立大学の推薦入試枠の拡大」は賛成の方が多い。「大学入試における英語の4技能測定」は公立・私立とも賛成の方が多くなってきている。また、「専門職業大学の創設」は賛成が多いものの、公立・私立とも4分の1が「内容がわからない」と答えている。

**Q** 現在、国が進めている(進めようとしている)次の教育改革や取り組みについて、うかがいます。

図8-1 教育改革の賛否(公立・私立全体) **高校** **教員**



注1) 右表の「賛成」は「賛成」+「どちらかといえば賛成」の%、「反対」は「反対」+「どちらかといえば反対」の%を表す。  
 注2) 右表の「>」「<」は「賛成」と「反対」で20ポイント以上の差があることを表す。